The Broken Clock

- Somik Ghosh

When the CLOCK lost all its hand to TIME, it stopped!
It lost its pride after years of running a marathon
Now it's his time to hang his boots…..
And now Time shall go un-noticed!
They say the wrecker-in-chief is a tiny virus
What a havoc has it created, Oh! Jesus!

When days reduced to mere numbers
Seasonal changes were noticed
Just on your window pane
While holding the online shopping cart
You not brave enough to go to real mart
No Cherry blossoms, no summer BBQ, no fall colors
Since going out of home is an act of valor.
You stay cocooned in your own world
Amongst your closest family perhaps,
Devoid of other worldly disturbances.

When you lead your life online,
And you keep consoling your mind
Thinking "One day everything will be fine"
When going out of your home becomes an adventure
Proving the old proverb wrong
That "Humans are social creatures"
TIME my friend you have lost your luster
Putting all our plans on HOLD.
"TIME and Tide waits for none"
But I see you have stopped
With the broken CLOCK
Waiting endlessly for the world to recover
Wondering if this place will be the same ever!?

We are now living a timeless age
Not quite sure about coming days
Festivals, socializing, traveling
Have become virtual and lost its craze
Sure my TIME has stopped for ever it seems
And my mind can travel only backwards in my dreams
Now please spare me from your "TIME" shock
Rest in peace my BROKEN CLOCK.

マントラ　オームの歌

－佐藤　洋子

時も知らない　無始のころより
続いてる響き　神聖なオーム
秘められた力　浄らかな波動
遠い遠い源を　思い続ける

ヒマラヤの　高嶺より来る音
永遠から　溢れ出でたる
それは流れている　いつも
人の　中にこそ

オーム　オーム　オーム　オーム　オーム
真理の　顕れ　その形
光　輝き満ちるそのもの
それを　今繰り返す

最初は乾いた　気持ちで　唱えても
最後は溢れ出るだろう　歓喜の涙
弱さも不安も　恐れも何もかも
全て消えはて　真の私になる

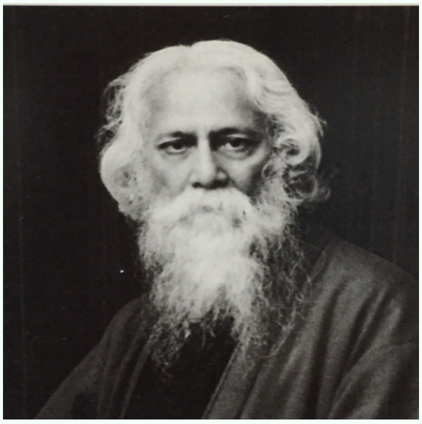
オーム　蘇生させることば
霊感　与える引きがね
苦しみに　迷い悶えてるとき
心に　オーム　オームを

オーム　オーム　オーム　オーム　オーム
それが　わたし

オーム　オーム　オーム　オーム　オーム
わたしは　それと一つ
全ては　それと一つ

タゴールと渋沢栄一

– 佐々木 理香



97年前の1923年(大正12)9月1日正午前、関東大震災により、東京を中心に隣接する関東の広い範囲に甚大な被害がもたらされた。その翌年1924年(大正13)6/7〜インドの詩聖でアジア初のノーベル文学賞受賞者のラビンドラナート・タゴールは、まだ震災の傷跡が残る日本・東京を訪れた。タゴールを歓迎したのは「日本資本主義の父」であり「新1万円札の顔」となる実業家の渋沢栄一だった。栄一の了解を得た日印協会は三井・正金・郵船・三菱の四大会社から寄附金を募り歓迎有志会を結成した。6/11日本工業倶楽部で歓迎会が開かれ、タゴールは"International Relations(国際関係)"について講演した。その中で前年の関東大震災に触れ「日本人が復興に努力して止まぬのは頼もしい。自然災害は防ぐことは出来ないが、人為の被害は自然災害より良くない。日本人は内心憤慨していると想像するが、外見は至って静穏で堂々として自制心を持っているのは実に頼もしい。国際関係も、お互いに相制して一国のみが我がままを出来ぬようにしておけば、平和は進み、精神的文化も開けて参るでしょう」という趣旨のメッセージを送った。1924年当時の国際情勢は、旧ソ連ではスターリンが権力の座に就き、イタリアではファシストが過半数を握り、米国では移民法の設立で排日運動が本格化していた。

翌日6/12栄一の飛鳥山邸での茶話会には大隈重信・団琢磨など約40名の政・財界人が集まった。そこでタゴールは自身の「教育の理念」について講演した。6/13は歌舞伎見物にも招待された。栄一は本歓迎会の残金に追加で自らも寄付し、日印協会を通じてタゴールの経営する大学(Visva-Bharati)に寄贈した。「論語と算盤」　つまり道徳と経済は合致すべきと提唱する栄一にとって、タゴールとの出会いは　印象的で、その後1929年に再会した際も互いに敬意を表し、交流を深めたという。 ■

私と「自国」の文化

– アナンニミシャ

インドで生まれ、日本で育ち、インターナショナル学校に通った私は、常に「自国」という言葉に葛藤を抱いていました。母国語のタミル語以上に日本語や英語が話せたり、キリスト教の学校に通い、無信心の友達を持ち、ヒンドゥー教の家族を持っていたりと、日本でもインドでも居場所がないように感じてしまい、「自国の文化」は今でも名付けづらいです。

しかし、長い間弱点だと思っていた「自国」に対する曖昧さは、自分の強みでもあると思うようになりました。「自国」であるインドとは違う環境で育ったため、異なる文化と自分の文化の重なりに気づき、こういう根本的なところは似ているんだ!と、新しい視点で多文化を理解することができました。類似点に気づくのはもちろん、それ以上に大事なのは、自国の文化と異なる価値観を持つ人と出会っても、違いを尊重し、認めることだと気づけました。「やっぱりインド料理が一番落ち着く」が口癖の父と異なる食文化から、無信心である友達と異なる死生観まで、みんな別々の価値観を持ち、どっちも間違っていないんだな、と少しずつ思えるようになってきました。

また、当たり前のようで、当たり前ではない、インドに戻ると見れる、道路で売られてる甘~いマンゴーや、風通りの良い三輪タクシーの良さや、日本に帰ってきた後の、24時間営業のコンビニや、天ぷらそばの価値を、人一倍に感じられる事もありがたく思っています(笑)。

たまに葛藤と感じる私のアイデンティティでも、おかげで常に自分の価値観が揺さぶられ、自国の文化」を当たり前に受け入れるのではなく、自分は何を大切にしたいのか、を何回も考えて、考え直せるようになれたと思います。与えられた感性を強みとして活かし、より多文化や多様性を尊重し、育むような人になれたらな、と思ってます! ■

“Culture means giving up one’s bad conduct, bad behaviors, bad deeds and cultivating good thinking, fostering good sentiments that lead to good actions.” – Sathya Sai Baba
（文化とは自分の悪い行動、悪い振る舞い、悪い行いを捨て、良い行いに繋がる良い思考を育み、良い気持ちを大事にすることです。）

Yoga Common Protocol/CYP～ヨーガ共通手順～

– Chiaki Hanari

1. ヨーガの共通手順（CYP）とは何か？

2014　年からインド政府主導になり、ヨーガの基準化、標準化の動きが始まる。AYUSH省国立ヨーガ研究所がインド国内のヨーガのエキスパートを集めて作ったのが「ヨーガの共通手順（Comon Yoga Protocol /以下CYP)」。CYPは、最初2015年から始まった、国際ヨーガの日（International Yoga Day）に合わせて、大衆向けのヨーガ普及活動に「ヨーガの共通手順」「ビデオクリップ」が作られた。

国立ヨーガ研究所のビジョンは、人々へ古典的なヨーガに基づいた、ヨーガ哲学と実践のより深い理解を促進。全ての人々の健康、調和、幸福。

インドでは、学校教育機関でのCYPの普及活動、各種教育機関や教員向けのCYPの1日講座、自衛隊、警察官への普及活動、オンラインでの普及活動なども行われている。広く一般の方が実践できるヨーガとして国際ヨーガの日だけでなく、徐々に知られて、実習されるようになってきている。

2. ヨーガ共通手順（CYP）の実習構成

パタンジャリのアシュターンガ・ヨーガ（八階梯のヨーガ）とハタ・ヨーガの技法が基となっている。

1 祈り　2 チャーラナ・クリヤ（関節の緊張を緩める運動）
3 アーサナ（姿勢）立位、座位、腹臥位、仰臥位
4 カパーラバッティ（呼吸を使った浄化法/クリヤーの一種）
5 プラーナーヤーマ（呼吸法）
ナーディ・ショーダナ／アヌローマ・ヴィローマ、シータリープラーナヤーマ、
ラーマリー・プラーナーヤーマ
6 ディヤーナ（瞑想）ダーラナー→ディヤーナ→サマーディ
7 サンカルパ（決意）　8シャンティ・パーダ（平和の祈り）
加えて・適度な食生活（ユクタ・アハーラ）・適切な活動（ユクタ・カルマ）/ヤマ、ニヤマ・マントラの読経など

『International Day of Yoga 2019 | Common Yoga Protocol | ENGLISH | FULL HD』
https://youtu.be/K-GJh9GeOxE
『CYP/Textbook』http://nidan.co.in/files/CYPEnglishLeaflet.pdf

3. Covid-19によりステイ・ホームでヨーガ推進

今年の国際ヨーガの日（2020年6月21日）はオンライン化され、毎日モーラルジ・デーサイ・国立ヨーガ研究所よりオンラインデモンストレーションが行われている。
“健康のためのヨーガ～家でヨーガ”を推進。
https://www.facebook.com/watch/live/?v=715072612647800&ref=watch_permalink
ヨーガは今、全世界で一般的な存在になっています。年々、健康への意識は高まっているが、今年のCovid-19により、より自己免疫を高めること、健康を維持/向上させること、ライフスタイルの変化、意識の変容についての関心は確実に増していると言える。ヨーガはホリスティックなアプローチで健康、調和、幸福に貢献できるでしょう。さあ、みんなでヨーガをしましょう！

Chiaki Hanari(東京ヨーガセンター/QCIレベル1資格保持)

1 What is the Yoga Common Protocol (CYP)?

Since 2014, the government of India has taken the initiative to start the standardization and standardization of yoga. The National Yoga Institute of AYUSH gathered the yoga experts in India to create the “Common Yoga Protocol (Common Yoga Protocol/CYP)”. CYP has created "Yoga Common Procedures" and "Video Clips" to promote yoga for the masses in line with International Yoga Day, which started in 2015.

The National Yoga Institute Vision promotes a deeper understanding of yoga philosophy and practice based on the classic yoga, health, harmony and happiness for all.In India, CYP dissemination activities at school educational institutions, one-day CYP courses for various educational institutions and teachers, self-defense forces, dissemination activities to police officers, and online dissemination activities are also conducted. As a yoga that can be practiced widely by the general public, it is gradually becoming known and practiced not only on International Yoga Day.

2 CYP training configuration

It is based on the techniques of Ashtanga Yoga in Patanjali and Yoga in Hatha Yoga.

1 Prayer　2 Chalana Kriyas (movement to loosen joint tension)

3 Asana (posture) standing, sitting, prone, supine

4 Kapalabhati (cleansing method using breath/a type of clear)

5 Pranayama (breathing method)

Nadhi Shodhana/Anuloma Viloma, Sitali Pranayama , Bhramary Pranayama

6 Dhyana (meditation) Dhyana → Dharana → Samadhi

7 Sankalpa (Determination)　　8 Shanti Pada (Prayer of Peace)

「In addition」・Moderate eating habits (Yuktahara)

・Appropriate activities (Yuktakarma)/Yama, Niyama・Mantra reading　etc.

●『International Day of Yoga 2019 | Common Yoga Protocol | ENGLISH | FULL HD』
https://youtu.be/K-GJh9GeOxE

●『CYP/Textbook』 http://nidan.co.in/files/CYPEnglishLeaflet.pdf

3 Promote Yoga at Stay Home by Covid-19

This year's International Yoga Day (June 21, 20202) is online, with daily online demonstrations from the National Institute of Yoga at Morarji Desai National Institute of Yoga (MDNIY) . Promoting "yoga for health ~ yoga at home".

『https://www.facebook.com/watch/live/?v=715072612647800&ref=watch_permalink』

Yoga is now a global presence. Although awareness of health is increasing year by year, this year's Covid-19 will surely increase interest in increasing autoimmunity, maintaining/improving health, changing lifestyles, and changing consciousness. Yoga can contribute to health, harmony and happiness with a holistic approach. Let's do yoga together! ■

Chiaki Hanari (Tokyo Yoga Center/QCI Level 1 qualification holder)
https://tokyo-yogacenter.com

距離

－ロイ　れい子

「ずいぶん遠いんですね。」

中田さんが言いました。その声と顔の表情からその距離はとても越えられない感じがはっきりしました。まるでその距離は遠すぎて信じがたい、そして、あまり信用できないと言うかのようです。ダスさんが、何のことですか、と聞き終わらないうちに、ダスさんが一番聞きたくなかったことが中田さんの口から出てしまいました。

「ね、遠―いんですよね、お国は。」

これで何回目だろうこの質問は、とダスさんは自分がいらいらするのを感じました。いや、質問でもない、すでに信じていることが口から出ただけだろう。でもその気持ちを見せないように、顔に微笑みと声に甘みを交えて「まあ、それほどでも。」とダスさんは丁寧に答え始めました。しかし中田さんにはそれを聞く気がありません。ダスさんの説明の途中で全然違う話題に移りました。

帰りがてらダスさんは考え込んでしまいました。こちらに来てからいろんなところでたくさんの人に自分の国のことを大変遠いといつも言われてきました。最初はおもしろ半分で聞き流していたものの、最近ではなぜかいらついてしまうのでした。なぜなんだろう。物理的に距離が遠い国であっても近くに感じたり、一方であまり距離の遠くない国でもすごく遠くに感じたりするのは、精神的な理由があるんじゃないだろうか。文化的に親しく感じているか、あるいは親しくなりたいと思う国のことは近くに感じる。その反対だと遠くに感じる。ふん、知りたくない人は一生知らなくて結構だ。なのにそれでも聞くんだ。それが嫌になる。まあ、そんなの気にしないことだ。気にしなくてもいいことなんだから。ダスさんは自分自身を慰めていました。前はこんなにいやではなく、いつも丁寧に教えようとしていました。説明を聞いてくれた人は何人いたのでしょう。ほとんどの人は自分の思い込んでいることを言葉にしただけなのでしょう。悪気なんてさらさらないのです。

それが分かっているのに、なぜこのごろ〈遠い〉と〈自分の国〉、この二つの言葉が一緒になるとここまでに気になってしまうのでしょう。あの国はここからそう遠くはない、と国を出る前に父が言っていました。そのとき初めて自分の国を出ようとしていたダスさんは、ああ、遠くまで行くんだな、と不安に思っていました。父にはおそらくその気持ちが伝わっていて、息子に勇気を与えようとしたのかもしれません。そう遠くないから毎年帰って来られるんでしょう？と弟が期待しながら加えました。小さいころから母親のいなかった兄弟二人はとても仲よしでした。ダスさんはとても弟思いでした。弟はその兄と離ればなれになるのが当然寂しかったのでしょう。ダスさんはさびしくなって最初の年は二回も帰省しました。それから何年かはちゃんと毎年一度は国に帰っていました。そのうち弟は仕事の都合で家だけでなく、町を離れました。ダスさんも新しい国にだんだん慣れてきて、仕事も忙しくなり、年に一回から二年に一回、三年に一回というふうにして帰省する頻度は減っていきました。父は元気で、頭もしっかりしていて、子どもに迷惑をかけまいと弱み一つ言いませんでした。その父が急に亡くなって以来、ダスさんはなんだか帰る気もしませんでした。友人たちはみんな町を出て国中におり、親しい親戚ももう町にはあまり残っていませんでした。ダスさんは国に帰りたいという思いをすっかり失ってしまい、最近では何年も帰っていませんでした。やっぱり遠いんだ、あの国は。すごく遠い。急に胸の中で何かが苦しくなり、息がしにくくなりました。今までいらいらしていた理由が分かるような気がしてきました。ダスさんから祖国がだんだんと遠ざかっていきました。　■

नवरात्र : एक स्वप्न

- राजेश्वर वशिष्ठ

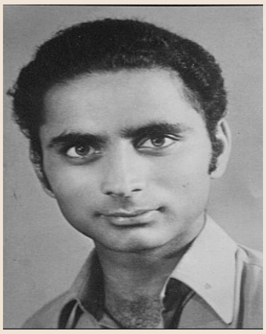
हम डगमगा रहे थे
तूफ़ान में घिरे जहाज़ की तरह
न किनारा था और न सूरज की कोई किरण
बस गहन अंधकार था
मानो अंजनी-सुत ने लील लिया हो हमारा सूर्य
माँ, तुम स्वप्न की तरह आई हमारी नींद में
पूरी मानवता को भय-मुक्त करने
कितना भव्य था तुम्हारा आगमन
नौ रात्रियों में जनजीवन को
पल्लवित, पुष्पित और अवलोकित करता हुआ!
शैलपुत्री
प्रथम रात्रि में तुम दर्शन देती हो,
माँ हेमावती, शैलपुत्री, भवानी
और पार्वती के दिव्य रूप में
बैल पर आरूढ़, एक हाथ में त्रिशूल
और दूसरे हाथ में कमल-पुष्प लिए हुए
विराजमान हो हिमालय पर्वत की
हिमाच्छादित चोटी पर
तुम देती हो अभयदान समूचे विश्व को
तुम्हारी शक्ति से स्फूर्त हैं,
ब्रह्मा, विष्णु और महेश
तुम्हारे चरणों में किसी बालक की तरह बैठे हैं हम!
ब्रह्मचारिणी
पूजा के दूसरे दिन तुम हो
साक्षात ब्रह्मचारिणी के रूप में
तुम्हारे तेज से दैदीप्यमान है पूरा ब्रह्मांड
तुम हमारी आत्मा को
दीप्त कर देती हो अपूर्व शक्तियों से
तुम्हारा प्रसाद हैं
खुशियाँ, शांति, समृद्धि और सौहार्द
जिसे तुम भर देती हो हमारी झोली में
तुम्हारी साधना हम पापियों के लिए भी
खोल सकती है मोक्ष का द्वार
तुम्हारे द्वार पर याचक की तरह खड़े हैं हम!
चंद्रघंटा
आज तीसरे दिन तुम चंद्रघंटा के रूप में हो माँ
तुम्हारे माथे पर झूल रहा है अर्ध चंद्र
किसी मंदिर के घंटे की तरह
स्वर्ण जैसा दमक रहा है
तुम्हारा शरीर और मुख मंडल
तेजोमय हैं तुम्हारे तीन नेत्र
दसों हाथों में सज्जित हैं अमोघ शस्त्र
तुम सिंह वाहिनी धरती से समूल नाश करती हो राक्षसों का
अपनी अदम्य शक्ति और पराक्रम के बल पर
तुमसे हम जीवन में माँगते हैं
शांति, सहअस्तित्व और समृद्धि
तुम्हारे इस अद्‌भुत रूप को देख कर
हम सम्मोहित हैं माँ!
कुष्मांडा
हे समस्त ब्रह्मांड की सृष्टिकर्ता
माँ कुष्मांडा, आज पूजा के चौथे दिन
हम तुम्हारा पारायण करते हैं
तुमने ही सूर्य की रचना कर अंधकार का नाश किया
धरती को प्रकाश और ऊष्मा दी
जिससे हुआ समस्त प्राणियों का उद्भव
सिंह वाहिनी तुम्हारे हाथों में
शस्त्रों के साथ टिमटिमाता तारामंडल
और पुष्प भी हैं
तुम्हारे इस जननी रूप को देख कर हम अभिभूत हैं माँ!
स्कंदमाता
पाँचवें दिन हम आल्हादित हैं
तुम्हारे आगमन से हे, स्कंदमाता
तुम्हारी गोद में हैं शिशु कार्तिकेय
जिन्हें दानवों के साथ युद्ध में
देवताओं द्वारा बनाया गया था सेनापति
माँ, तुम त्रिनेत्रा हो, गौरवर्णा हो
तुम्हारे दो हाथों में सज्जित हैं कमल पुष्प
और दो हाथों से पुत्र को संभाले तुम
विराजमान हो सिंह पर
तुम्हारे इस अलौकिक रूप को देखकर हम प्रफुल्लित हैं माँ!
कात्यायनी
ढाक, घडियाल और घंटे बज उठे हैं माँ
पूजा के इस छठे दिवस के आगमन पर
संत तपस्वी कत के घर जन्म लेती हैं
माँ दुर्गा एक नए अवतार में
कात्यायनी बन करतुम कन्याओं को देती हो
सफल वैवाहिक जीवन
वे जाप करती हैं तुम्हारे इस सिद्ध मंत्र का
कात्यायनि महामाये महायोगिन्यधीश्वरि ।
नन्द गोपसुतं देविपर्तिं मे कुरु ते नमः ॥
तुम्हारे इस दात्री रूप को देखकर
हम हुलस गए हैं माँ!
कालरात्रि
सातवाँ दिन, तुम्हारे इस नारी रूप को देखकर
भयाच्छादित होती है सारी सृष्टि
खुले लहराते केश, श्यामवर्ण,
आँखों से धधकती ज्वाला, त्रिनेत्रा,
शिव की तांडवी मुद्रा में,
खड्‌ग उठाए दुष्ट संहारक रूप लिए ,
गधे को स्वीकारती वाहन रूप में
तुम आती हो हमारे शुभ की रक्षा के लिए, कल्याण के लिए
अभय का हाथ उठाए --- मां शुभंकरी
तुम्हारे इस कालरात्रि रूप को देखकर
हम रोमांचित गए हैं माँ!
महागौरी
अष्टमी है, और तुम्हारा आगमन हुआ है महा-गौरी
तुम्हारी कृपा से नष्ट होते हैं
भूत, वर्तमान और भविष्य के पाप
आराधक हो जाते हैं गंगा जल से पवित्र
शिव को वर रूप में पाने की ज़िद के कारण
हिमालय में तपस्या का ताप
बना देता है तुम्हें श्याम-वर्णा
स्वयं शिव कराते हैं तुम्हें गंगा जल से स्नान
और तुम बन जाती हो कन्या रूप महा गौरी

अप्रतिम सौंदर्य की प्रतिमूर्ति
तुम धारण करती हो श्वेत वस्त्र
तुम्हारे चार हाथों में सुशोभित हैं,
त्रिशूल, डमरू, अभय तथा वरदान की आश्वस्ति
बैल पर सवार माते, तुम हमें देती हो
धन, सम्पत्ति और श्री वृद्धि
तुम्हारे इस महागौरी रूप को देखकर
हम आत्म-मुग्ध हो गए हैं माँ!
सिद्धिदात्री
सिद्धिदायिनी माँ दुर्गे, नवरात्र के नवम दिन
तुम्हारी पूजा- अर्चना करते हैं –
सिद्ध, गंधर्व, यक्ष, असुर और देव
अपने हर कार्य में सफलता पाने के लिए
तुम्हारे पास असाधारण शक्ति है
पुनर्नवा बना देने की
सिंह वाहिनी इस सौम्य रूप में तुम
हम सबकी स्नेहमयी माँ हो
शिव ने स्वयं की थी तुम्हारी पूजा
समस्त सिद्धियों के निहितार्थ
तुम्हारे ही वरदान से शिव बने थे
अर्धनारीश्वर और उनके वामाँग से
उत्पन्न हुई थी देवी शक्ति, तुम्हारा ही एक प्रतिरूप
तुम्हारे इस सिद्धिदात्री रूप को देखकर
हम कृत- कृत्य हो गए हैं माँ!
क्षमा प्रार्थना
माँ तुम मुझ तक आती हो कितने ही रूपों में
कभी खेलती हो छोटी बालिका की तरह,
आँसू पौंछती हो स्नेहशील माँ की तरह
नाराज़ होती मित्र-प्रेयसी की तरह
मर्दन करती हो मुझ में निहित
किसी महिषासुर का अभिमान
और मैं सद्गति पाकर बार बार बैठ जाता हूँ
तुम्हारे चरणों में किसी आराधक की तरह
बच्चों के अपराध क्षमा करती रहना माँ!
माँ, फिर आना अगले नवरात्र में
मन की शुद्धि के लिए,
थोड़ा विवेक देने के लिए
विश्व के कल्याण के लिए!

शाम्भवी
शाम्भवी पुलकित है मन और तन
तुम्हारे श्री चरणों में
मानों ठहर गयी हो कोई
रजत वसना झील
मलयानिल के झोंकों से
अभिभूत और निश्शब्द।
तुम्हारा आगमन
सृष्टि के सृजन और विध्वंस के नियमन में
कितने ही नामों और रूपों के साथ हुआ है
सहस्र बार।
गुंजरित हो रहे हैं शिवपुराण के श्लोक
तुम जन्म लेती हो काशीपुरी में
शिव के वामांग से
भास्वित होता है हज़ार सूर्यों का तेज।
स्वर्ग से निष्कासित देव
करते हैं प्रार्थना
महिषासुर से त्राण पाने की।
देवि! दसों हाथों में लेकर शस्त्रास्त्र
तुम अपने त्रिशूल से वध करती हो महिषासुर का।
पृथ्वी के जीव पाते हैं जीवन की नई संभावनाएं
विष्णु और ब्रह्मा की तरह ही
तुम पालन करती हो सबका संतान की तरह।
न जाने कितने युग बीते
हम करते हैं प्रतीक्षा तुम्हारे आगमन की हर वर्ष
कितने ही महिषासुर जन्मते हैं हमारे मनों में
हमारे समाज में
उनके निस्तारण के लिए हर वर्ष
उत्सव की गरिमा में करते हैं तुम्हारी भक्ति।
माँ, देखता हूँ तुम्हारा स्वरूप
तो बरबस बरस पड़ते हैं नयन
तुम आती हो कभी शारदा बन कर
महामाया बन कर,
शाम्भवी बन कर तो कभी कात्यायिनी बन कर
कविताएँ लेती हैं जन्म
तुम्हारी स्मित मुस्कान से
तुम्हारा आगमन शांति और सुरक्षा के साथ
कलाओं की श्रीवृद्धि हेतु भी निहित है।
नमस्तस्यै, नमस्तस्यै, नमस्तस्यै नमो नमः।

सबसे खतरनाक होता है, हमारे सपनो का मर जाना

- मनमोहन सिंह साहनी



अवतार सिंह पाश पंजाबी के एक क्रांतिकारी कवि थे। उनका जन्म १९५० में पंजाब के एक गांव तलबंडी सलेम जिला जालंधर मे हुआ वो एक जाट घराने मे पैदा हुऐ पर उनका दिल हमेशां से कामगारों, मजदूरों और समाज के शोषित वर्ग के लिए धडकता रहता था। उन्होने अपनी छोटी सी जिंदगी मे पुलिस, जमींदारों, और आतंकवादीयो के जुल्म के बिरुद्ध पंजाबी मे कई कवितायें लिखी जो केवल पंजाब मे ही नहीं देश के अन्य राज्यों मे प्रसिद्ध हुई। जो स्थान क्रांतिकारियों में भगत सिंह का है वही स्थान कवियों में पाश का है। उन्होने जो क्रांति की मशाल को जलाया आज भी लोग उनको याद करते है और उनकी कविताओं से प्रेरणा लेकर संघर्ष करते है। उनका पहला काव्य संग्रह १८ साल की आयु मे प्रकाशित हुआ लौहकथा जिसमे उन्होने जमींदारों की लूट के बारे मे लिखा उसके आलावा उड़ते बाजों के मगर, हमारे समय में, हम लड़ेंगे साथी, बिखरे हुये पन्ने भी प्रकाशित हुई। हम लड़ेंगे साथी में उन्होंने मजदूरों को अपने हक के लिए लड़ने को कहा और ये बताया बिना लड़े कोई भी जंग नहीं जीती जा सकती। उस समय पंजाब आतंकवाद के दौर से भी गुजर रहा था। पुलिस के नकली एनकाउंटर का भी दौर था। पाश हर उस जुल्म के खिलाफ वेखौफ़ लिखते थे और अपनी रचना लोगो को सुनाते थे। अंत में २३ मार्च १९८८ को वे अपने गांव के एक कुए के पास अपने मित्र हंसराज के साथ बात कर रहे थे, तभी उन दोनों का आतंकवादिओं के द्वारा क़त्ल कर दिया गया। पाश का ३८ वर्ष की छोटी सी आयु में निधन हो गया। वो अपने पीछे एक चिंगारी छोड़ गए जो आज भी नौजवानो को उत्साहित करती है। उनकी आखरी कविता सबसे खतरनाक थी जो एक बहुत उत्तम रचना है और उनकी क्रन्तिकारी विचार धारा की सोच और हमे कुछ कर गुजरने के लिये प्रोत्साहित करती है।

सबसे खतरनाक

कविता के अनुवादक - श्री चमन लाल

मेहनत की लूट सबसे खतरनाक नहीं होती
पुलिस की मार सबसे खतरनाक नहीं होती
गद्दारी और लोभ की मुट्ठी सबसे खतरनाक नहीं होती

बैठे-बिठाए पकड़े जाना, बुरा तो है
सहमी-सी चुप में जकड़े जाना, बुरा तो है
पर सबसे खतरनाक नहीं होता

कपट के शोर में
सही होते हुए भी दब जाना, बुरा तो है
जुगनुओं की लौ में पढ़ना, बुरा तो है
मुट्ठियां भींचकर बस वक्त निकाल लेना, बुरा तो है
सबसे खतरनाक नहीं होता

सबसे खतरनाक होता है
मुर्दा शांति से भर जाना
तड़प का न होना सब सहन कर जाना
घर से निकलना काम पर
और काम से लौटकर घर जाना
सबसे खतरनाक होता है
हमारे सपनों का मर जाना

सबसे खतरनाक वो घड़ी होती है
आपकी कलाई पर चलती हुई भी जो
आपकी नजर में रुकी होती है
सबसे खतरनाक वो आंख होती है
जो सबकुछ देखती हुई जमी बर्फ होती है
जिसकी नजर दुनिया को मोहब्बत से चूमना भूल जाती है
जो चीजों से उठती अंधेपन की भाप पर ढुलक जाती है
जो रोजमर्रा के क्रम को पीती हुई
एक लक्ष्यहीन दोहराव के उलटफेर में खो जाती है

सबसे खतरनाक वो चांद होता है
जो हर क़त्ल, हर कांड के बाद
वीरान हुए आंगन में चढ़ता है
लेकिन आपकी आंखों में मिर्चों की तरह नहीं गड़ता है

सबसे खतरनाक वो गीत होता है
आपके कानों तक पहुंचने के लिए
जो मरसिए पढ़ता है
आतंकित लोगों के दरवाजों पर
जो गुंडों की तरह अकड़ता है
सबसे खतरनाक वह रात होती है
जो ज़िंदा रूह के आसमानों पर ढलती है
जिसमें सिर्फ उल्लू बोलते और हुआं हुआं करते गीदड़
हमेशा के अंधेरे बंद दरवाजों-चौखटों पर चिपक जाते हैं

सबसे खतरनाक वो दिशा होती है
जिसमें आत्मा का सूरज डूब जाए
और जिसकी मुर्दा धूप का कोई टुकड़ा
आपके जिस्म के पूरब में चुभ जाए

मेहनत की लूट सबसे खतरनाक नहीं होती
पुलिस की मार सबसे खतरनाक नहीं होती
गद्दारी और लोभ की मुट्ठी सबसे खतरनाक नहीं होती
सबसे खतरनाक होता है,
हमारे सपनो का मर जाना

महामारी और त्याग

- पुर्निमा शाह

इस महामारी में हमें जो ये एक दूसरे से दूर रहने का आदेश मिला है, वह एक तरह से हमारे सिर्फ शारीरिक लाभ के लिए ही नहीं, बल्कि एक मौका है, जिससे हम त्याग और वैराग्य कि ओर भी चल सके।

हमारी इन्द्रियों का काम है हमेशा बाहर कि दुनियां में मस्त रहना। जब हम उठते हैं सुबह, तब से हमें कुछ ना कुछ देखना , सूंघना, छूना, सुनना और चखना, यह सब में दिलचस्पी लगी रहती है। परन्तु, हमारे इन्द्रियों कि क्षमता सिमित है। हमें भोग करने की प्रेरणा हमारा मन देता है, पर हमारे इन्द्रियों को यह सब ग्रहण करना एक सिमित स्तर पर होता है।

अगर हमें गुलाब जामुन पसंद है तो क्या हम इतने सारे खा पाएंगे जो हमारा मन चाहता है? हम किसी भी भोग का आनंद तब उठा सकते है जब हमारी भोग कि वस्तु उपलब्ध हो, जब हमारे भोग करने की भावना सही हो, और हमारी इन्द्रियां थकी हुई नहीं हो।

यह महामारी में कितनी वस्तुएं ऐसी होगी जो हमें उपलब्ध नहीं होगी। हमारी कितनी कोशिशों के बाद भी हमें प्राप्त नहीं होती। तब हमें क्या करना चाहिए? यहां पर हमें त्याग और वैराग्य काम में आता है । यह त्याग और वैराग्य कि भावना एक ऐसे मन में कैसे जाग सकती है, जो मुश्किलों से घिरा हुआ है। यहां पर हमें 'ध्यान' काम आता है। हम भागते भागते जब अचानक ठहर जाते हैं, तब हम ध्यान की गहराई में जा सकते हैं। एक विचलित मन में शांति और स्थिरता, ध्यान ही ला सकता है।

जब हमें बहुत खुशी होती है, हमें शान्त और चुप रहना अच्छा लगता है, और जब हमें बहुत ही तिव्र इच्छा होती हैं कुछ हसिल करने की, तब हमें सिर्फ विश्वास और श्रद्धा कि ही ज़रूरत होती है। यह करने से अपना काम ठीक तरह से होता है।

त्याग और वैराग्य से ही हमें यह शान्ति और विश्वास कि प्राप्ति होती है पर यह वैराग्य हम अपने में कैसे और किस तरह जगा सकते हैं? जब हम यह जान लेते है कि हर एक भावना, इच्छा, वस्तु, जिव का कभी ना कभी अंत होता ही है तब यह त्याग कि भावना का जन्म होता है। यह हम जीते जीते समझ ले तो हम ज़िन्दगी बहुत ही शांति के साथ जी सकते है।

मान लीजिए कि हमारे पास सबकुछ हाज़िर है और हम जो चाहे वो हमें मिल सकता है, तो कैसी होगी हमारे मन कि स्थिति? हमें थोड़े समय के लिये तो बहुत ही अच्छा लगेगा पर क्योंकि हमारी इन्द्रियों कि क्षमता सिमित है, हम कोई भी भोग ज्यादा देर तक नहीं झेल पायेंगे, चाहे वह सुख हो या दुख।

इन्द्रियों की भी एक सीमा होती है जब वे थक जाती है तो सिर्फ नींद ही ज़रुरी नही है, पर एक ऐसी नींद जो होशपूर्वक हो और इसी होशपूर्वक नींद को हम 'ध्यान' कहते हैं। हमें इस नींद में पता होता है कि
हम सुन रहें हैं, हम बैठे है इत्यादि। यह होशपूर्वक नींद हमें हमारे आत्मा से मिलन करा देती है।

ध्यान, मन को पकड़ के बैठना नहीं है। बल्कि मन अपने पकड़ में कभी नहीं आता। जब हम अपने मन को खुला छोड़ देते हैं, उसे जहां विचरना है वहां जाने देंते है, तब हम उसे ध्यान कहते हैं । जितना ज़्यादा हम मन को पकड़ते हैं उतना ही जल्दी वो भाग जाता है पर जब हम अपने मन को पूरी आजादी देते है वो अपने आप ही हमारे पास आके चुपचाप बैठ जाता हैं। इस अवस्था को हम ध्यान कहते है।

ध्यान करने से ही हम में वैराग्य और त्याग का अनुभव होने लगता है, हमारे आत्मा का स्वरूप है शांति, प्यार और त्याग। और जब हम हमारे आत्मा को ध्यान से छु पाते है तब यह सब भावनाऐं हममें जागृत होती है फिर हम यह सब छोटी भावनाऐं जैसे राग और द्वेष, बहुत ही छोटी और मामूली लगने लगती है। जिन चीज़ों के पीछे हम भागते थे वह अपने आप ही हमें उपलब्ध होने लगते है क्यूंकि हम में वो ज्वर शान्त होने लगता है, जब ज्वर शान्त होता है तो हमें मन कि शांति का अनुभव होने लगता है । फिर कोई चीज अगर ना भी मिले तो हमें गुस्सा नहीं आता। और इसी को हम बैराग्य और त्याग कहते हैं।

निष्काम, वैराग्य और समाधि यह तीन हमें अंदरुनी शक्ति, आराम और सौंदर्य देता है। यह सब हमें केवल ध्यान से ही प्राप्त होता है। श्री श्री रविशंकर जी कहते हैं कि वैराग्य से सब सुख आसानी से मिल जाता है। वैराग्य का आना स्वाभाविक है । कोई चीज़ छिन जाने से या उम्र के बढ़ने से भी हममें वैराग्य जाग्रत होता है। राग और द्वेष को प्रेम में परिवर्तित करना ही वैराग्य है।

शंकराचार्य जी ने भी कहा है कि संसार में ऐसा कोई भी सुख नहीं है जो वैराग्य से प्राप्त नहीं होता। वैराग्य में आनंद और प्रसन्नता है । जैसे कमल का फूल पानी में रहकर भी पानी में नहीं रहता है, वैसे ही संसार में रहते हुए भी उससे मुक्त या निर्लिप्त रहना वैराग्य है।

ज्ञान के चार स्तंभ होते हैं-

1. विवेक : मतलब हमें यह जानना है कि सब कुछ बदल रहा है। हमारा शरीर बदल रहा है, हमारे विचार बदल रहे हैं। यह दुनिया हर पल बदल रही है। जो हम कल थे वह हम आज नहीं है। हम हमेशा सुखी या दुखी नहीं हो सकते हैं। पर ऐसा कुछ है जो नहीं बदल रहा है हम में। जब हम यह जान लेते हैं उसे हम विवेक कहते हैं। जब हम देखते हैं कि सब कुछ बदल रहा है और यह देखने वाला आत्मा है। जब हम उसके परिचय में आ जाते हैं तब हमें विवेक की प्राप्ति होती है।

2. वैराग्य : हमें हमेशा यही लगता है कि वैराग्य मतलब सब कुछ छोड़ देना। उसका अर्थ यह नहीं है। वैराग्य मतलब जीवन के प्रति विशाल दृष्टि रखना है। वैराग्य मतलब हमें ज्वर से मुक्ति मिलना है।

3. तीसरे स्तंभ में शट्ट संपत्ति है

१. क्षमा: मतलब हमें मन कि पूर्ण शांति होना। जब हमें कोई ग़लत बात करता है या गलत तरीके से व्यवहार करता है तो हम स्वाभाविक उस व्यक्ति पर गुस्सा करेंगे। पर अगर हम यह समझ ले के हमारे गुस्सा करने से वो नहीं बदलेगा तब हमें यह संपत्ति कि प्राप्ति होती हैं।

२. दम्मा: दूसरी संपत्ति है दम्मा। दम्मा मतलब हमें अपने इन्द्रियों पर काबू होना । जब हम अपने खाने ,सोने, देखने, सोचने, और सुनने पर नियमित रुप से काबु हो जाता है तब हम उसे दम्मा कहते हैं।

३. तितिक्शा : मतलब सहनशीलता। जब हमें वो सब सहन करने कि शक्ति हो जो हमें अच्छा नहीं लगता उसे तितिक्शा कहते हैं। अगर हम एक बीज बोते हैं और उससे हमें बार बार खोद के देखेंगे तो क्या वह पनप पायेगा? हमें तितिकशा होनी चाहिये और उसी से हमें अच्छे फल मिलते हैं।

४. श्रद्धा : मतलब किसी ऐसी चीज या वस्तु पे विश्वास और प्यार जिसे हमने अभी देखा नहीं। जैसे कि भगवान। हमने भगवान को कभी देखा नहीं पर हमें यह पता है कि वह हमारे है। श्रद्धा के बिना जीवन नीरस है। जब हम बिमार होते हैं तो हममें डाक्टर पर श्रद्धा होती है कि वह हममें ठिक कर देंगे।

५. उपरति : मतलब कि हम जो भी करते हैं उसमें हमें पुरी तरह मज़ा आ रहा हो । कोई भी काम बडा या छोटा हो पर जब हम उसमें पुरी दिलचस्पी लेते हैं उससे हम उपरत्ती कहते हैं।

६. समाधान : मतलब संतुष्ट रहना। यह एक सचमुच कि सम्पत्ति है । एक भगवान से दिया हुआ वरदान सन्तुष्टि से ही स्रजन होता है। सन्तुष्टि से ही हमें जीवन में सफलता और खुशी मिलती है यह है छै सम्पत्ति :

१) क्षम   २) दम्म ३) तितिक्शा ४) उपरत्ती ५) श्रद्धा ६) समाधान

4. मुमुक्षत्व: चौथा स्तम्भ है मुमुक्षत्व जिसका अर्थ है मुक्ती। घर की चाबियां हाथ में ही रखना उसे मुमुक्षत्व नहीं कहते। जब हम जीवन कि मुक्ति के बारे में सोचते हैं तो यह छोटी चीजों से हम बन्ध जाते हैं। ध्यान और वैराग्य से हि हमें यह सब स्तम्भ और समपत्तियं मिलती है। जब हमें जीवन के विशालता के बारे में सोचने कि इच्छा हो जाती है तब हमें इस बन्धनो से मुक्ति प्राप्त करते हैं। ■

वर्षा की सीख.........

- नीलम मलकानिया

उतरी धरा पर वर्षा रानी।
लिए कलश में निर्मल पानी।।

गजरा लगाए इंद्रधनुष का।
सतरंगी चोली, चूनर धानी।।

कारे-बादल का काजल बनाए।
मुस्काते अधर, मीठी बानी।।

पहुँची खेत खलिहान इठलाती।
बूँदे बरसा दीं देख फसल लहलहाती।।

रौंद डाली गेँहू की सारी बाली।
किसान की आँखों से बरसा पानी।।

कहीं बाट जोहे मरीचिका का बालक।
सूखे से तड़पता पुकारता जल-जल।।

जाने क्यों हुई क्रोधित ये देवी।
बाढ़ बढ़ाई सब बाँध तोड़ती।।

त्राही-त्राही करे जीवन देखो ।
बस्ती बह गई मदद माँगती।।

सबने प्रार्थना में तब हाथ उठाए।
दंभित मानव ने सर अपने झुकाए।।

करो क्षमा हमें हे दया-दायिनी
जल रक्षक, भक्षक बन ना जाए।।

क्षमाशील हो वरुण देवता।
वर्षा को फिर मनाने आए।।

करो ना गड़बड़ रानी ऐसे।
पालनहार फिर बनेंगे कैसे।।

सबका हमको ध्यान है रखना।
धरती को ख़ुशहाल है करना।।

हम है शक्ति, हम ही भक्ति।
मनुष्य की रिक्त झोली भरना।

मान गईं फिर वर्षा रानी।
मुस्काती चली रचने नई कहानी।।

मेघों ने स्वयं गाए मलहार।
झूमी मंद-मंद पुष्प क्यार।।

सूखे पोखर ताल भर डाले।
बचाए खेत ना अँधड़ चलाए।।

ओलों ने गर्मी मार भगाई।
रोकी बाढ़ ना तबाही लाई।।

झम झम झड़ी बस मधुर लगाई।
झूम-झूम मोर ने रागिनी गाई।।

ना तूफ़ान ना चक्रवात आया।
बादल को भी फटने से बचाया।।

अपनी सखी बिजली को समझाया।
घनप्रिया ने ना कोहराम मचाया।।

भोली है बरखा पर रुष्ट भी होती।
बहुत सारी सीख ये हमको देती।।

जो देंगें हम जग में सबको।
वही तो वापिस मिलेगा हमको।।

संग प्रीत से जो हम रहेंगे।
सबके सुख-दुख अपने कहेंगे ।।

तब ही प्रकृति प्यार करेगी।
वो भी हमारा ध्यान रखेगी।।

कविताओं का संग्रह

- प्रभा मित्तल

प्रसून!

बगिया के मुकुलित प्रसून,
परहित खिलना मुरझाना।
सुबह समीरण में घुलकर,
सुरभि जग में फैलाना।
सूचिका में बिंधकर पुनः,
धागे में बन्धन पाना।
आत्म समर्पण भाव लिए,
देवों के मस्तक चढ़ जाना।
साधन प्रभु पूजन का बन,
साधक को पुण्य दिलाना।
जीवन देकर नित्य कुसुम,
शान्त मन से कुचले जाना।
सम्मानित यदि कर दे जग,
तनिक न हृदय में हर्षाना।
पीड़ा गर मिलती जग से,
न दुःख के आँसू बरसाना।
जी लेना निरासक्त भाव से,
सुमन मुझे भी सिखलाना।
आभारी रहूँगी मैं तेरी प्रसून,
निज सामर्थ्य स्रोत दिखलाना।।

नसीब

ठीकरा लिए हाथ में एक स्त्री
कब से गंगा किनारे बैठी है
बरस बीत गए कितने ही,
जाड़ा गर्मी बरसात या
हो बेमौसम की मार,
सिर पर सब सहती है।

न ठाँव है न छाँव है,
बच्चे-बड़े सब छेड़-छेड़ हँसते हैं
पर किसी से कुछ नहीं कहती
बेज़ुबान सी चुप रहती है
जो भिक्षा में मिल जाए
खाकर भूख मिटा लेती है।

मैं देखा करती थी रोज उसे,
देख-देखकर दुःख पाती थी,
घाट पे उसका टाट-बिछौना,
चने - मुरमुरे उसका भोजन,
गंगा जल से वो प्यास बुझाकर
कैसे बेसुध होकर सो रहती है।

एक दिन मैंने पूछ ही लिया-
माँ जी घर क्यों नहीं जाती हो ?--
कातर सी मुश्किल से वो कह पाई,
'बीमार हूँ संक्रमण के डर से
बेटे ने घर से निकाल दिया है,
बदनामी के डर से बाहर किसी से
कुछ भी कहने को मना किया है।'

कुछ देर चुप रह कर फिर बोली-
'कसूर उसका नहीं है, बेटी !
मेरे ही भाग्य की है ये ठठोली।
नसीब मुझे यहाँ ले आया,
प्रारब्ध अपना ही भोग रही हूँ।'

मैं निःशब्द निस्तब्ध सी खड़ी
उसके इस कथन पर हैरान थी-
जो माँ बीमारी में बच्चे को
अपनी छाती पर सुलाती है,
बुढ़ापे में बीमार हुई वही माँ
अछूत कैसे बन जाती है....।
क्यों अछूत बन जाती है....!!

विधि का लेखा

मन तू उठ चल ! धीरज धर,
अधिकार नहीं तेरा जिस पर
क्यों फिर तड़पन इतनी उस पर,
विधि ने दिया जो,ले ले हँस कर ,
क्यों रोता है पगले नर होकर।

मन में रखकर विश्वास अटल ,
दूर हटा दे पथ का पत्थर,
अन्य किसी से आशा मत कर
अपना मन पहले अपना कर,
अधिकार जता फिर औरों पर।

उठ, मिटने के मत कारज कर,
आँधी-तूफानों से घबराकर
क्यों बैठ गया है साहस खोकर,
जो बदा है भाग्य में तेरे,वो तो
निश्चय ही,पाएगा आगे बढ़कर।

नहीं मिला संतोष कभी भी
किसी और पर दृष्टि गड़ाकर।
तेरा - मेरा करते-करते ही
मिट जाएगा जीवन नश्वर।
ढूँढ सके तो ढूँढ,मिल जाएगा -
पारस मणि तेरे ही अन्दर।

तेरा सुख है तेरे ही कर्मों पर निर्भर,
दूजे के कन्धों पर चढ़कर,क्या
देख सका कोई जग सत्वर।
अरे! मंजिल तक पहुँचेगा राही
अपने ही पैरों से चलकर।

हाँ..ये ही सच है ......
मंजिल तक पहुँचेगा राही
अपने ही पैरों से चलकर।।

आँख मिचोली महोब्बत के संग

- सेजल मेहता

महोब्बत है कहाँ?
आओ दूर वादियों में चलें ...

पूछें बहती बहारों से,
हर फ़िज़ा से,
हर पत्ते से,
हर झरने से ....
ईश्क, जूनून, दीवानगी-
कहो, तुम बसी हो कहाँ?
हम मुंतज़िर बैठे है यहाँ,
तुम छुपी हो कहाँ?

आओ चलें , तराशें,
महसूस करें महोब्बत को.......

किसी की हसीं में, तो किसी की मस्ती में,
किसी की ख़ामोशी में, तो किसी के लफ़्ज़ों में,
किसी की आँखो में, तो किसी के इशारो में,
किसी की गुफ़्तगू में, तो किसी की मौसिकी में,

किसी के भीतर में, तो किसी के दिखावे में,
किसी के इन्तजार में, तो किसी के दीदार में,
किसी की धड़कन में, तो किसी के ख़यालों में,
कहीं दूर माँ के आँचल में, और कभी पिता के साये में,

हर रिश्ते की नज़ाकत में
पिरोई हुई है महोब्बत.

ये तो छुपी है ....
हर अन्दाज़ में, हर ख़्वाब में,
हर तन्हाई में, हर सन्नाटे में,
हर सवाल में, हर ख़लिश में,
हर धूप में, और हर छांव में

महोब्बत तो वो शदीद एहसास है,
जो मौजूद है, इसी जहाँ में,

रब की इबादत में....
किसी की बंदगी में,
किसी के तहाफ़ुज में,
और किसी के ऐतमाद में,
हर कहीं जहाँ ईश्वर का बसेरा है,
महोब्बत का वहीं आशियाना है,
महोब्बत यहीं तो है,
बाकायदा इसी कायनात में...

आओ इस महोब्बत के
आगोश में लिपटकर हम
गुम जाएँ,
लुट जाएँ,
मुकम्मल हो जाएँ,
और फिर...फ़ना हो जाएँ...

पद्मश्री इरफान खान साहब को श्रद्धांजलि

- रिमझिम मोहंती

बड़ी बड़ी उन आँखों में जैसे भावनाओं का सैलाब सा था
निःशब्द से दृश्यों में भी तो अमीक़[deep] दर्द बयां करता था

चलचित्र पर उभरा जीवन सामान चरित्र, मोहित दर्शक दंग तटस्थ था
याद है तीन घंटों में हमने बिल्लू , मक़बूल और रणविजय सिंह को जिआ था

पान सिंह तोमर बन, राज बत्रा aka मोंटी ने ऐसा छलांग लगया था
पाई के लाइफ (Life of Pie) में घुसकर अशोक गांगुली जूरासिक पार्क (Jurassic Park) में नज़र आया था

चंद्रकांता का बद्रीनाथ गैंगस्टर इंद्रजीत प्रताप को छोड़ पता नहीं कब
स्पाइडरमैन (Spider -Man) के लाइफ में भी तो यूँ ही घुस गया था

सुना है हिन्दी मिडियम (Hindi Medium) में पढ़ने वाला यह पठान
लन्चबौक्स (Lunchbox) में 'शाकाहारी खाना' लाया करता था
मानो या न मानो NSD का यह पद्मश्री कुछ तो अलग ही था

एक सचोट, सुध, समर्पित कलाकार
स्वर्ग लोक का सितारा, जीवन रंगमंच में उतर आया था
तभी तो आयु रेखा असमय खंडित, पता नहीं शायद माँ सरस्वती का ही सुपुत्र था

राजस्थान का वह पश्तून [Pathan] कलाकारों को कलाकारी सिखाने आया था
मर के भी अमर होने आया था
इरफ़ान खान तू दर्शकों के दिलों में,
मोहब्बत का इन्फरनो (Inferno) फोड़ने ही तो आया था

नोट - यहां इरफान खान साहब के फिल्मी नामों का उपयोग किया गया है - जैसे रणविजय सिंह (हासिल), राज बत्रा (हिन्दी मीडियम), मोन्टी (लाइफ इन अ मैट्रो), अशोक गांगुली, इंद्रजीत प्रताप (साहब, बीबी और गैंगस्टर)

ज्योति

- शारंग

शब्दावली का देखो कमाल,
बेसुध दौड़े सांसों का जंजाल,
बांधे धड़कन सोच से धागा,
प्यासा ना रहे प्यार अभागा,
हाथों ने खोया आज हींसा का साथ,
अखियाँ रोवे जैसे कोई मासूम अनाथ,
पैर थे जैसे ज़मीन में गड़ गए,
जिगर बचे थे आज फिर युं अढ़ गए,
अंधेरे से किया सवाल,
सुरज कहाँ है?
दे फिर मुझे उजाल!
सीने ने ना ज़िद को छोड़ा,
प्यार करेंगे चल मिल जा बोला,
रास्ते फिर युं थे मुड़ गए,
अपनों से बिन कहे ही दिल थे जुड़ गए,
आशियाना सा लगता जो कभी था विरान,
प्यार ने दे दी है एक नई रफ्तार,
एक ही है अब मेरी मांग,
संहित संचिता का रखुं ख्याल।

अमन बिक गया है

- सुनील शर्मा

आज क्या हो गया है इंसानियत को।
क्यूँ फिर से बेहाल अमन बिक गया है।।

क्यूँ तोड़ा गया है उन खड़ी दीवारों को।
पीछे जिनके तूफ़ानी सैलाब रुक गया है।।

कोरोना वाइरस की तैयार कर के कब्र।
अब कौन ख़ूनी तराना लिख कर गया है।।

वक्त की भेंट कर के यह घिनोना कर्म।
तारीख़ का कौन सा बहाना दिख गया है।।

ग्लोबलाइज़ेशन का नाम लेते लेते।
क्यूँ अलग अलग इंसान हो गया है।।

यह क्या हो गया है इंसानियत को।
क्यूँ फिर से बेहाल विश्व हो गया है।।

चंद लोगों के हाथ अपने मतलब के लिए।
आज फिर से बहाल अमन बिक गाया है।